

安全メッセージ

建設業における労働災害は、長期的には減少傾向にありますが、近年は下げ止まりの状況にあります。2月の速報値では令和6年の休業4日以上を含めた労働災害は、前年同期比3.5%減(△483人)であり、死傷者数全体では減少していますが、最も避けなければならない死亡者数は223人、5.2%増(+11人)と大幅に増えています。

当社においては、休業4日未満を含めた全労働災害は20件発生し、死亡等の重大災害の発生はなかったものの、休業4日以上の災害が2件発生しており、決して看過できるものではありません。

建設業界では依然として墜落・転落災害が多発しており、墜落・転落防止対策の徹底が求められています。また、当社では基本ルールを守らない等の近道・省略行動による災害が多く発生しているため、基本ルールの遵守徹底に努めていかなければなりません。

重篤な労働災害を根絶するためには、当たり前のことを一つ一つ確実に実行していくこと、併せて一緒に働く仲間を危険に遭遇させない、そのような意識、感覚を持って業務を遂行することが大切です。

一人ひとりが労働災害は起こさない、起こさせないという強い意識を持ち、仕事の慣れによる不安全行動や近道行動を行わないように、繰り返し注意喚起を行うことで労働災害を防止し、関係者全員で安心して働ける職場環境を確立していきましょう。

今年度は、下記のスローガンと4項目の重点事項を定め、安全・安心な職場の形成を図り、全員参加で災害撲滅を目指します。

スローガン:「守れ 基本ルール

徹底せよ 安全はすべてに優先する」

重点事項： 1. 基本ルールの遵守

1. 墜落・転落防止対策の徹底

1. 整理・整頓・清潔・清掃・躰（5S）の実践

1. 近道・省略行動の禁止

令和7年4月1日

りんかい日産建設株式会社
代表取締役社長

永尾 秀司